

松下悦子ソプラノリサイタル  
願い、祈り、そして兆し

演奏曲目

J.S. バッハ作曲

教会カンタータ BWV 199

私の心は血の海を泳ぐ

*Mein Herz schwimmt im Blut*

木下牧子作曲

長編歌曲 野梅

秋の瞳より

[おおぞらの心]、[空が凝視している] 他

O. メシアン作曲

[叶えられた祈り] *Prière exaucée*

[復活] *Résurrection*

他 (曲目は変更されることがあります)

チケット申し込み

〒京都府立府民ホール・アルティ

075-441-1414

〒チケットぴあ <https://t.pia.jp/>

Pコード:214-967

〒ローソンチケット

<https://l-tike.com/>

Lコード:56522

〒エラート音楽事務所

075-751-0617

マネージメント

エラート音楽事務所 075-751-0617

未就学児の入場はご遠慮ください。

本公演は、感染症対策をして開催します。

ご協力の程をお願い申し上げます。

日時 2022/09/03/土  
16時開演(15時15分開場)

場所 京都府民ホール・アルティ

出演者 ソプラノ 松下悦子  
ピアノ 久保千尋  
指揮 本山秀毅  
バッハアカデミー関西アンサンブル

入場料 前売り¥3,500 当日¥4,000  
前売り・当日共に自由席、税込

願い、祈り、そして兆し

松下悦子ソプラノリサイタル

## 松下 悦子 ソプラノ

同志社女子大学音楽科声楽専攻卒業ののち、ドイツ・カールスルーエ音楽大学大学院声楽学科を修了する。在独中、ヘルムート・リリングのもとでオラトリオ、カンタータなどの演奏、録音に参加する。

帰国後、主に歌曲、オラトリオ、教会音楽の分野で幅広く活躍する。バッハ「マタイ受難曲」「ヨハネ受難曲」、ヘンデル「メサイア」ハイドン「天地創造」、「四季」ブラームス「ドイツレクイエム」、プーランク「グローリア」R. シュトラウス「4つの最後の歌」など、日本国内外で広く演奏し好評を得ている。

また、歌曲の分野において新ウィーン楽派やメシアンなどの現代曲への取り組みが評価され、過去のリサイタルにおいて、大阪文化祭賞（1996）や、音楽クリティック・クラブ奨励賞（2000）、藤堂音楽褒賞（2002）を贈られるなど、その興味深いプログラムと歌唱力には定評がある。

オペラでは、ワーグナー「ラインの黄金」のフライア（関西二期会主催公演）でデビューした（1994）。また、邦人作品である源氏物語千年紀事業オペラ「月の影」源氏物語（尾上和彦作曲）に紫の上として出演（2009）したことにより、そのレパートリーはより充実してきている。

音楽CD出版では、N & F 社の molt fine から今までにない斬新な企画の近代ドイツリート曲集「ein Tag めぐる時めぐる思い」（2008）や、ナミ・レコード社ライブノーツからは「木下牧子 歌曲集 太陽は空の中心にかかる」（2017）をリリースしており、好評のうちに完売した。

第3回日本シューベルト協会国際声楽コンクール第2位及び聴衆賞受賞（1991）。

第39回オランダ・ヘルトーゲンボス国際声楽コンクール歌曲部門第3位（1位なし）及びオランダ音楽賞受賞（1992）。

第63回日本音楽コンクール声楽部門第2位受賞及び松下賞受賞（1994）。

現在、同志社女子大学教授。日本シューベルト協会理事。

## 久保 千尋 ピアノ

山口県下関市出身。京都市立芸術大学音楽学部を京都音楽協会賞、音楽学部賞の両賞を得て首席で卒業。東京藝術大学大学院音楽研究科を修了。大学院在学中に渡独。ハンブルグ音楽演劇大学にて、E.Koroliov 氏に師事。Diplom, Konzertexamen（国家演奏家資格）両課程をそれぞれ最優秀の成績で修了。更に、ウィーン国立音楽大学、コインブラ国際アカデミーにて研鑽を積む。シューベルト国際音楽コンクール（Dortmund）を始めとする国内外のコンクールにて上位入賞を果たす他、松方音楽賞など、さまざまな音楽賞を受賞。

日本のみならず、ハンブルグ、ウィーン、パリ、リスボンなど、ヨーロッパ各地でソロリサイタルの他、数多くの室内楽のコンサートにも出演し、共演者からの信頼も厚い。また、ソリストとして、ハンブルグ交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、京都市交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団と共演、その演奏は、NHK や北ドイツ放送（NDR）などで度々放送され、高く評価される。

エーベル財団（ドイツ）、公益財団法人ロームミュージックファンデーション両奨学生。平成28年度下関市芸術文化振興奨励賞受賞。ハンブルグ音楽演劇大学ピアノ科講師をへて、現在エリザベト音楽大学専任講師。

## 本山 秀毅 指揮

京都市立芸術大学、フランクフルト音楽大学合唱指揮科卒業。帰国後はバッハの教会音楽を中心に演奏活動を続ける。京都バッハ合唱団、バッハアカデミー関西を設立。教会暦による作品の全曲演奏シリーズを続けている。合唱音楽全般の普及についても意欲的で、合唱指導法、指揮法などの講習会の講師、NHK学校音楽コンクール、全日本学校音楽コンクールをはじめとするコンクールの審査員などを務める。また関西における管弦楽つきの合唱作品の合唱指導、プロの声楽アンサンブルにおける指揮、バロック期の劇音楽作品の上演など活動は幅広い。京都市音楽新人賞、大阪文化祭賞、藤堂音楽褒賞、長井賞、京都府文化賞功労賞などを受賞。大阪音楽大学学長。びわ湖ホール声楽アンサンブル桂冠指揮者。京都バッハ合唱団主宰。

## バッハアカデミー関西アンサンブル

2000年春より、京都バッハ合唱団と共にJ.S. バッハの教会カンタータを連続して演奏するシリーズを開始。2002年、ライプツィヒ・バッハフェスティバルに招聘された折の演奏は高く評価された。

### 京都府民ホール・アルティへのアクセス

京都市上京区烏丸通中立売（烏丸今出川下がる）

- ・地下鉄烏丸線「今出川」下車6番出口を南へ徒歩5分。
- ・お車でお越しの際は御所の駐車場をご利用ください。

### 後援

同志社女子大学音楽学科、同志社女子大学音楽学会（一般社団法人）日本シューベルト協会

このリサイタルは同志社女子大学研究奨励（芸術奨励）助成を受けています。